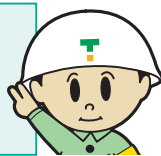


# 検査員の現場報告1



## あって良かった、予備ヒューズ！

大曲事業所 今野 直樹

落雷により全停電したものの、予備ヒューズが保管されていたため早期復旧できた事例をご紹介します。

### 〔状況〕

昨年の盆の入り、8月13日の午前8時27分、電気事故受付センターに「建物全体が停電している」と電話連絡がありました。出動当番だった私は、雷雨の中、高圧事故の可能性が高いことから、同僚と2名でお客さまに向かいました。

### 〔調査〕

約1時間後に現場に到着し、まず構内第一柱の引込開閉器（PAS）を確認したところ「入」状態で地絡継電器の地絡表示もありませんでした。次に、キュービクル内を確認したところ、主遮断装置の高圧交流負荷開閉器（LBS）の中相ヒューズが溶断しているのを確認しました。

ヒューズが溶断した原因を探るため、引込開閉器を開放し安全措置を施したうえで、キュービクル内の外観点検並びに高圧絶縁抵抗測定を実施したところ、異常はありません。トランス内部点検も異常はありません。また、引込開閉器及び地絡継電器も異常はありませんでした。

### 〔原因〕

原因は、当日明け方から雷が多発していたことから、雷の影響によるヒューズ溶断と推測しました。

### 〔復旧〕

お客さまからお盆期間の営業中ということもあり、早急に復旧してほしいとの要望があり、ヒューズ溶断以外に異常箇所がなかったことから、キュービクル内に保管していた予備ヒューズ3本と交換し復旧することにしました。交換後、東北電力ネットワーク㈱に連絡のうえ引込開閉器を投入し、事故発生から約3時間後に復旧することができました。

予備ヒューズを使用したため、後日、お客さまにより再手配していただきました。



### 〔お客さまの声〕

お客さまから迅速な対応に感謝されるとともに、「お盆期間で観光客もいるので、昼から営業できて大変助かった。予備ヒューズがあったので良かった。保安協会さんは、いつでも24時間対応してくれるので安心です」との言葉をいただきました。

### 〔まとめ〕

今回の事例は、雷の影響によりヒューズが切れ、全停電となった事故でした。雷による事故を完全に防ぐことは困難ですが、幸いヒューズが切れただけで機器への損傷はありませんでした。また、予備ヒューズが備え付けられていたことにより、迅速に復旧することができました。お客さまのご理解により事前に用意していただいていたことに感謝しました。



溶断したヒューズ